

抜 粋

当仕様書は、事前検討いただく抜粋版です。マスク、抜粋、省略しておりますので、ご了承ください。

一括送信用  
MediaSMS-API 仕様書  
(事前検討版)

※SMS 認証専用 API、双方向 API については別途お問合せください。

## システム概要

MediaSMS-API は、HTTP 形式による WebAPI を通して、SMS 送信と関連する機能を提供します。API リクエストは GET で最大 8190 バイトとなります。POST は制限がありません。秒間 80 通のリクエストまで受け付けます (※)。80 通を超えるリクエストは、レスポンスでエラーコード 503 を返します。各 API はメンテナンス等を除き 24 時間 365 日ご利用可能です。

※大型配信案件については専用の API を用意しておりますのでご相談ください。80 通を超える設定が可能です。

## 提供する API 群

MediaSMS-API では、以下の利用目的を中心とした API を提供しています。

利用目的	API
SMS 送信	<a href="#">SMS 送信 API</a>
SMS 送達結果取得	<a href="#">送達結果取得 API (SMS 送達結果取得「個別方式」・「CSV 形式」)</a>

[SMS 送信 API](#) を使うことで SMS の送信機能を提供し、[送達結果取得 API \(SMS 送達結果取得「個別方式」・「CSV 形式」\)](#) を使うことで SMS の送達結果を取得する機能を提供しています。

## MediaSMS-API の特徴

MediaSMS は、送信リクエストを受け付けてから各通信キャリアへ SMS 送信要求をします。1 回のリクエストで 1 つの宛先に対し 1 通の SMS を送ることができ、送信に失敗した場合はリトライすることで 1 リクエストに対する送達率を高めています。リトライの発生により 1 リクエストに対する送達結果は複数回送信される可能性があります。詳しくは [送達結果取得 API \(SMS 送達結果通知\)](#) をご参照ください。

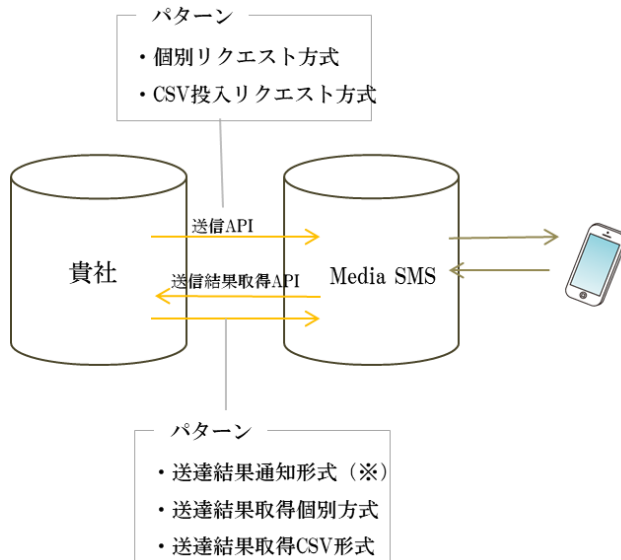
なお、送達結果が「送信済」又は「リダイレクト」と定義されたもののみが課金の対象となり、リトライ含め送信失敗と定義されたものは全て課金の対象外となります。

送信 API の方式は、2 つ用意しています。

- ① 個別にリクエストする「個別リクエスト方式」
- ② CSV ファイルで投入・リクエストする「CSV 投入方式」

送信の結果を取得する方式は、3 つ用意しています。

- ① 貴社サーバの指定のエンドポイントへ送達結果を返す「送達結果通知方式」
- ② MediaSMS の送達結果を個別に取得していただく「送達結果取得個別方式」
- ③ ②と同様に MediaSMS から結果を CSV 形式で一括で取得していただく「送達結果取得 CSV 形式」



※送達結果通知形式は、貴社サーバのエンドポイント URL の情報開示、及びアクセスが必要になります。

## MediaSMS-API の通信の流れ

MediaSMS-API の API 群は、それぞれ

「クライアント→MediaSMS-API」方向でクライアントが MediaSMS-API に対してリクエストを送信するものと

「MediaSMS-API→クライアント」方向で MediaSMS-API からクライアントがリクエストを受け取るもの、があります。

### クライアント→MediaSMS 方向の API について

#### [SMS 送信 API](#)

「クライアント→MediaSMS」方向の API は、クライアントがエンドポイントに GET 又は POST リクエストを送信しレスポンスを受け取ります。本仕様書では GET メソッドにてパラメータ例を記載していますが、セキュリティ上の理由から POST メソッドを推奨します。

**MediaSMS→クライアント方向の API について****[送達結果取得 API \(SMS 送達結果通知形式\)](#)**

「MediaSMS→クライアント」方向の API は、クライアントが指定するエンドポイントへ GET 又は POST リクエストを送信します。本仕様書では GET メソッドにてパラメータ例を記載していますが、セキュリティ上の理由から POST メソッドでの設定を基本としています。GET メソッドをご希望の場合には弊社営業またはサポート担当までお知らせください。

このリクエストは、Basic 認証ヘッダ(Authorization: Basic)と認証情報 (API 実行時の username, password を BASE64 エンコードした値) つきで 15\*.1\*\*.\*\*\*.\*\*\*から送信されます。

## SMS 送信 API(個別方式)

### 概要

クライアントが SMS を送信する API です。

### 接続方法

認証方法	Basic 認証、又はパラメータ指定
プロトコル	HTTPS
メソッド	GET/POST
エンドポイント	https://www.*****.jp/api/?

※TLS1.2 以降の接続のみ対応しており TLS1.0/1.1 には対応していません。

※JSON 形式でのリクエストにも対応しています。リクエストの際は、値が数値であっても「」で囲って頂く必要があります。

海外配信に関しては、対象アカウントに事前設定が必要です。サポートまたは営業までお問い合わせください。

### パラメータ群

本 API で送信可能なパラメータ群は以下のとおりです。

「パラメータ」は API が受付可能なパラメータ名となる文字列を指し「有効値/制限等」は当該パラメータに対し設定が可能な値と制限が記載されています。「補足」に任意と記載のあるパラメータはリクエストに際し付加せずに通信が可能です。必須と記載のあるパラメータは必ず付加してリクエストください。

また、「ReturnAPI で元パラメータ維持」オプション有効時は、本 API で送信した任意のパラメータと値がそのまま送達結果取得 API (SMS 送達結果通知形式) で送信されます。

パラメータ	有効値/制限等	説明	補足
username	英数一部記号 2～20 桁	認証時のユーザーネーム	任意 (Basic 認証利用の場合は不要)
password	英数記号 6～20 桁	認証時のパスワード	任意 (Basic 認証利用の場合は不要)
mobilenumber	数値 11 桁	SMS 送信先電話番号	必須

	090,080,070,060,020 から始まる値 8120,8160,8170, 8180,8190 から始ま る値の場合：12 桁以 内 0 と上記 81 以外から 始まる値の場合：6 ～20 桁	海外送信時には先頭に国番号 を付加する必要があります。 例：81、1 など	※海外送信 はユーザー 権限アカウ ントにてオ プション設 定が必要
smstextid	数値 6 桁以内 0～999999 まで 予め管理画面上で登 録済みの値のみ使用 可	利用するテンプレート ID 管理画面で登録済みのテンプ レート ID (数値) を指定して、 SMS 本文とします。	任意 テンプレー ト利用の送 信時は必須 smstext を 使用する場 合は使用不 可
smstitle	英数一部記号 2～11 桁 数値のみは不可	SMS の送信元表示 国際網からの配信時のみ適用 されます。「-」、「_」、「.」文 字も利用可能です。通常直収 網についてはアカウント設定 に紐づいた送信元番号が適用 されます（当パラメータは使 用しません）。	任意 ※海外配信 時のみ有効
smstext	140byte 環境依存文字を除く いずれかの値  長文の場合は 1340 byte	SMS 本文 通信キャリア側の仕様によ り、au 以外では本文中に 2byte 文字が 1 文字でも存在 すると半角全角問わず 70 文 字まで、 Shift_JIS 換算で 140byte を 超えた値は切り捨てられま す。 なお、以下の内容を値として 指定した場合、585 エラーが	任意 テンプレー トを利用し ない個別の 本文送信時 は必須 smstextid を使用する 場合には使 用不可。 文字コード

		<p>返却されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本文が空の場合</li> <li>・改行のみ</li> <li>・スペースのみ（半角・全角スペースのみ）</li> <li>・ユーザー権限アカウントに対して「<b>文字数オーバー制限オプション</b>」が有効の状態</li> </ul> <p>で、140byte（長文オプション有効時は 1340byte）を超過した文字数を送信しようとした場合</p> <p>※長文オプション利用時にはこのパラメータで 670 文字まで指定できます。長文時にこのパラメータだけ本文として設定することで、4 キャリアに送信出来ます。</p>	<p>は UTF-8。</p> <p>byte 数は Shift_JIS で換算し 140byte 以内（UTF-16 から Shift_JIS へ変換し処理するため）</p>
status	0,1 のいずれかの値	<p><b>SMS 送達結果通知用 API 利用フラグ</b></p> <p>0 = 受け取らない</p> <p>1 = 受け取る</p>	任意
smsid	英数字（大小別） 1～50 桁	<b>SMS 送達結果通知利用時のリクエスト判別用の値</b>	<p>任意</p> <p>status=1 を使用する場合必須</p>
originalurl	文字列 最大 2083 文字	<p>リダイレクト用の URL</p> <p>status=1 で該当 URL の通知が可能。SMS 本文に{URL}で挿入します。</p>	任意
originalurl2 originalurl3 originalurl4	文字列 最大 2083 文字	<p>リダイレクト用の URL2～4</p> <p>status=1 で該当 URL の通知が可能。SMS 本文にそれぞれ</p>	任意

		れ{URL2}～{URL4}で挿入します。	
originalurlcode originalurlcode2 originalurlcode3 originalurlcode4	英数と一部記号 1～20 桁	短縮 URL をクリック後、URL に遷移する際のアクセスコード（パスワード） 利用可能な特殊文字は、下記の通りです。 @ % + / ' ! # \$ ^ ? : ; . , ( ) { } [ ] ~ - _	任意 ※無料オプションですが、弊社にて設定が必要なため、ご希望の場合はサポートまでご連絡ください。
senddatetime	数値のみ 12 桁	SMS 送信開始日時 YYYYMMDDhhmm のフォーマットで送信予定日時を設定します。	任意
その他※			

※その他機能（パラメータ）については正式版にて

## レスポンス一覧

本 API による通信で得られるレスポンスコードは以下のとおりです。

レスポンスコードは通信の成否を定義するものであり SMS の送達を定義するものではありません。SMS の送達確認結果を得るには[送達結果取得 API \(SMS 送達結果取得「個別方式」・「CSV 形式」\)](#) をご利用ください。※レスポンスはコードのみを返します。

コード	概要	意味
200	Success	成功
401	Authorization Required	認証エラー
402	Failed to send SMS due the Overlimit	送信上限エラー ※サポートまでお問い合わせください
414	URL is longer than 8190 bytes	リクエストしている URL が長過ぎる (GET リクエストの場合)
503	Temporary unavailable	一時的に利用不可



	User reached max limit of requests/sec from the single IP address	単一の IP アドレスを送信元とする秒間リクエスト数が最大値である 80 リクエストに達した。
550	Failure	失敗
555	Your IP address has been blocked	IP アドレスは不正な値としてシステムへ登録されている。401 エラーを 10 回連続で繰り返すと 555 エラーが発生する。認証完了時に連続回数はリセットされる。
560	Mobile number is invalid	mobilenumber の値が不正
562	Start date is invalid	SMS 送信日時が無効
568	Au SMS title is invalid	autitle の値が不正
569	Softbank SMS title is invalid	softbanktitle の値が不正
570	SMS text ID is invalid	smstextid の値が不正
571	Sending attempts is invalid	sendingattempts の値が不正
572	Resending interval is invalid.	resendinginterval の値が不正
573	Status is invalid	status の値が不正
574	SMS ID is invalid	smsid の値が不正
575	Docomo is invalid	docomo の値が不正
576	au is invalid	au の値が不正
577	Soft Bank is invalid	softbank の値が不正
579	Gateway is invalid	gateway の値が不正
580	SMS title is invalid	smstitle の値が不正
585	SMS text is invalid	smstext の値が不正
587	SMS ID is not unique	同じ smsid があり取得出来ない 送信時にユニーク（一意）ではない smsid を利用すると発生
590	Original URL is invalid	originalurl の値が不正
591	SMS text type is disabled.	smstext タイプが無効
592	Time is disabled	時間が無効
596	CSV is disabled.	CSV が無効

597	Encoding is disabled	エンコードが無効
598	Docomo SMS title is invalid	docomotitle の値が不正

(以下、省略)

## SMS 送信 API(CSV 形式)

### 概要

CSV 形式で作成されたファイル内の携帯番号に対し、SMS を送信する API です。SMS 本文中にダイナミックタグを挿入し、CSV の内容を反映する事も可能です。

name="file"として CSV ファイルを指定して POST 形式でリクエストください、ファイル名(filename)は任意で結構です。Java、php 等各種言語でのリクエストのサンプルファイルをご用意していますので、ご希望のお客様はサポートへご連絡ください。

### レスポンス一覧

本 API による通信で得られるレスポンスコードは以下のとおりです。

レスポンスコードは通信の成否を定義するものであり SMS の送達を定義するものではありません。SMS の送達確認結果を得るには[送達結果取得 API \(SMS 送達結果取得「CSV 形式」\)](#)をご利用ください。※レスポンスはコードのみを返します。

(以下、省略)

### CSV パラメータフォーマット

※SMS 送信 API (CSV 形式) と送達結果取得 API (SMS 送達結果取得 CSV 形式) の共通フォーマットとなっています。

※以下は標準・既定のフォーマットです、有料オプション「一斉送信用 CSV ファイルカスタマイズ機能」にてフォーマットは変更可能です

【必須】と記載のあるパラメータは指定が必須で、記載のないものは任意です。【戻り値】と記載のあるものは、必須パラメータではなく、[送達結果取得 API \(SMS 送達結果取得 CSV 形式\)](#)にて CSV ファイルを取得した際に記載される項目です。

1 列目：【必須】携帯番号 送信時はハイフン記載の有無を問いません。

ただし、送達結果取得 API（SMS 送達結果取得 CSV 形式）にて CSV ファイルを取得する際は、国内携帯番号は必ずハイフンありの状態で記載されます。

0 以外から始まる海外携帯番号については、ハイフンなしの状態で記載されます。

（以下、省略）

## 送達結果取得 API について

SMS 送信結果取得方法 1 送達結果取得 API (SMS 送達結果通知形式)

SMS 送信結果取得方法 2 送達結果取得 API (SMS 送達結果取得個別方式)

SMS 送信結果取得方法 3 送達結果取得 API (SMS 送達結果取得 CSV 形式)

### status 一覧

各 API で以下いずれかの status が取得可能です。

送信結果のステータスを数値で受け取ることも可能ですので、ご希望の場合は弊社サポートまでお問合せください。

値	数 値 化	説明
送信済	1	「送信先端末まで送信された」という応答が各キャリアから返却されている。
送信中	2	Media-SMS が各キャリアに対して送信処理を行っている。
処理中	11	Media-SMS から各キャリアに対する送信処理は実施済みであり、次のステップとして各キャリアから送信先端末に対して送信処理を行っている状態。
失敗	0	海外キャリアもしくは Android 端末から送信先端末に対する送信が失敗している。
ドコモ圏外・OFF	14	送信先端末はドコモに属しており、電源が入っていないか圏外の状態である。
ドコモ自 NW 障害	15	送信先端末はドコモに属しており、ドコモ側ネットワークで障害もしくは輻輳状態（接続が集中し、通信不可の状態）が発生している。
ドコモ他 NW 障害	16	「送信先端末はドコモに属していない」という応答がドコモから返却された状態。以下のケースが考えられる。 ・送信先端末はドコモに属しているが受信拒否されている。 ・送信先端末はドコモに属しているが送信先端末での処理が失敗している。 ・格安 SIM 等、オプションで SMS 機能を付加していない場合など。

ドコモその他 失敗	13	送信先端末はドコモに属しており、以下のケース等により送信が失敗している状態。 ・一時的なキャリアのネットワークと送信先端末間の通信上の問題が発生しており、再度送信すると改善される可能性がある。 ・SMSを受信拒否している。
ドコモその他 不明	29	送信先端末はドコモに属しており、長期間電源などが入っていないなどの理由から、送信先端末での処理が失敗している。
ドコモ一部受 信	32	長文SMSを送信時、送信先端末にてSMS本文のうち一部のみ受信した場合に表示される。
au 圏外・OFF	7	送信先端末はauに属しており、以下のいずれかが該当する状態。 ・電源が入っていないか圏外となっている ・通話中となっている ・端末不具合等が理由で、送信先端末から応答がなかった ・送信先端末から応答が返却される途中で、端末の基地局エリアが移動してしまい、端末から応答がなかった ・SMSアプリが起動不可能か未ダウンロード状態である ・送信先端末がビジー状態（動作が固まっている状態）であり、応答がなかった
au 自 NW 障 害	8	送信先端末はauに属しており、以下のいずれかが該当する状態。 ・au側ネットワークで障害が発生している ・au側交換機が輻輳状態か故障か規制中となっている
その他※		※正式版をご参照ください。

## 送達結果取得 API (SMS 送達結果通知形式)

### 概要

[SMS 送信 API](#)（以下、本項において SMSAPI とする）において、status に 1 を指定し送信されたリクエストの SMS 送達結果を、リクエスト単位で取得するための API です。SMS 送信 API の時点で smsid も必須になります。

「MediaSMS→クライアント」方向の API となり、(GET 又は) POST リクエストをクライアントが指定するエンドポイントへ送信します。

リクエストは Basic 認証ヘッダ (Authorization: Basic) と認証情報 (API 実行時の

username, password を BASE64 エンコードした値) つきで送信されます。

(以下、省略)

## 送達結果取得 API (SMS 送達結果取得個別方式)

### 概要

送達結果取得 API は、MediaSMS 側からクライアントへ通信 (送信) しますが、本 API ではクライアント側から送達結果の取得を行いません。

本 API は、SMS 送信 (以下、本項において SMSAPI とする) において、status に 1 を指定して送信されたリクエストの SMS 送達結果をリクエスト毎に受け取ります。

(以下、省略)

## 送達結果取得 API (SMS 送達結果取得 CSV 形式)

### 概要

本 API は [SMS 送信 API](#) (以下、本項において SMSAPI とする) にて送信されたリクエストにおける SMS の送達結果を、指定した期間の範囲だけ、CSV 形式で取得するための API です。取得される CSV 内容、フォーマットは、正式版でご案内しています。

(以下、省略)

## キャンセル API

### 概要

本 API はクライアントが SMS のキャンセルを行う場合に使用します。

### 接続方法

認証方法	Basic 認証、又はパラメータ指定
プロトコル	HTTPS
メソッド	GET/POST
エンドポイント	<a href="https://www.sms-*****.jp/cancelapi/">https://www.sms-*****.jp/cancelapi/</a>

※TLS1.2以降の接続のみ対応しており TLS1.0/1.1 には対応していません。

### ・パラメータ群

本 API で送信可能なパラメータ群は以下のとおりです。

「パラメータ」とは、実際に API が受付可能なパラメータ名となる文字列を指し、「有効値/制限等」は、当該パラメータに対し設定可能な値と制限が記載されています。「補足」に任意と記載のあるパラメータは、リクエストに際し付加せずに通信が可能です。必須と記載のあるパラメータは、必ず付加してリクエストください。最大 255 文字です。

パラメータ	有効値/制限等	説明	補足
username	英数一部記号 2～20 桁	認証時のユーザーネーム	任意 (Basic 認証利用の場合は不要)
password	英数記号 6～20 桁	認証時のパスワード	任意 (Basic 認証利用の場合は不要)
smsid	英数字 (大小別) 1～50 桁	SMS 送達結果通知利用時におけるリクエスト判別用の値。	キャンセル API 利用時には必須

(以下、省略)

## 他人判定接続サービス API(オプション)

### 概要

他人判定 API は、送信先番号が本人のものであるかどうか、判定を実施する場合に使用します。有料オプションであるため、ご利用にあたってはお申込が必要となりますので、ご希望の場合は弊社営業までお問い合わせ下さい。

### 接続方法

認証方法	Basic 認証、又はパラメータ指定
プロトコル	HTTPS
メソッド	GET/POST
エンドポイント	https://www.sms-*****.jp/api/?

※TLS1.2 以降の接続のみ対応しており TLS1.0/1.1 には対応していません。

※基本は SMS 送信 API に下記パラメータを追加して利用が可能になります。

(以下、省略)